

フレッシュ名曲コンサート

指揮
曾我 大介

©金子隆玄

北区第九 演奏会

モーツァルト：歌劇『後宮からの誘拐』序曲
ベートーヴェン：交響曲第九番「合唱付き」



ソプラノ
迫田 美帆



メゾソプラノ
富岡 明子



テノール
宮里 直樹



バリトン
ヴィタリ・ユシュマノフ
©Masaaki Hiraga

2019年
12月7日[土]

開演 15:00 (開場 14:30)
北とぴあ さくらホール

管弦楽 東京フィルハーモニー交響楽団
合唱 北区第九合唱団



北区第九演奏会(2018年)

〈全席指定〉一般 S席:3,000円 A席:2,000円

〈チケット発売日〉2019年10月4日(金)

〈プレイガイド〉北とぴあ1階チケット売場／窓口のみ10:00~20:00

(臨時休館日は10:00~18:00/全館休館日は休業)

チケットぴあ [Pコード:160-527] 電話予約 0570-02-9999

インターネット予約 <http://pia.jp> セブン-イレブンで直接購入

※未就学児の入場はお断りしております。 ※車椅子席をご希望の方は下記お問合せ先にてご予約ください。(数に限りがあります。)
※託児サービス(2歳以上の未就学児・有料)をご希望の方は11/29(金)までに、イベント託児・マザーズ0120-788-222(平日10:00~17:00)へお申込みください。
(定員に達した場合、早めに締め切る場合もございます。)

〈問い合わせ〉北区文化振興財団/電話:03-5390-1221

主催:公益財団法人北区文化振興財団/公益財団法人東京都歴史文化財団(東京文化会館) 企画協力:東京オーケストラ事業協同組合

キャンペーンコンサート

[入場無料]

本公演のソリストの
ヴィタリ・ユシュマノフさんによる
優雅な歌曲の一時間

日時: 11月1日(金)

開演 12:10

場所: 北とぴあ 1階

区民プラザ

ピアノ: 山田剛史



フレッシュ名曲コンサート 北区第九演奏会

指揮 曾我 大介

桐朋学園大学、ウィーン音楽大学等で、B.ハイティンク、G.シノーポリ、I.ムーン、U.ラーヨビッチ、小澤征爾、田中雅彦、I.ケプテア、森正の諸氏に学び、1989年ルーマニア国立音楽院在学中にルーマニアでデビュー。2019年にデビュー30周年を迎えた。1993年ブザンソン、1998年コンドラシンの大指揮者コンクールで第1位。以降日本はもとより、ヨーロッパ、南米を中心に世界各地のオーケストラに客演を重ね、2015年6月にはベルリン・フィルハーモニーホールにおけるベルリン響ベートーヴェン「第九」公演を指揮するなど活躍を続けている。ルーマニアとは特に関係が深く、ジョルジュ・エネスコ・フィル、ルーマニア国立放送交響楽団、ブラショフ・フィル、ブラショフ・オペラなどに定期的に客演。ブラショフ・オペラでは2013年シーズン開幕公演「椿姫」や2016年に「リゴレット」を指揮、またモーツァルトの「ダ・ポンテ三部作」の共演を完了している。2017年11月には、長年活動を共にしているブラショフ・フィル日本公演の指揮者を務め、このツアーを大成功に導いた。ルーマニア国立放送交響楽団首席客演指揮者(2002-2003年)、大阪シンフォニー交響楽団(現・大阪交響楽団)音楽監督(2001-2004年)などを歴任し、現在東京ニューシティ管弦楽団正指揮者(2014年4月-)。首席指揮者として毎年のように招待を受けているブラジル・ロンドリーナ音楽祭をはじめ、各地の音楽祭出演や講習会の講師、コンクールの審査員、また近年は作曲家としても活躍し、その作品は世界各地で広く演奏されている。著書に、『(第九)虎の巻 歌う人・弾く人・聴く人のためのガイドブック』『歌う人のための(第九)合唱譜』(ともに音楽之友社)、『聴きたい曲が見つかる!クラシック入門』(技術評論社)など。アルバム・クラシックスより、東京ニューシティ管弦楽団とのCDがリリース中。ルーマニア・ブラショフ市とブラジル・ロンドリーナ市より名誉市民の称号が贈られている。【オフィシャルホームページ】www.soga.jp/



管弦楽 東京フィルハーモニー交響楽団

1911年創立。日本で最も長い歴史をもつオーケストラ。メンバー約130名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督ジョン・ミョンファン、首席指揮者アンドレア・パッティストーニ、特別客演指揮者にミハイル・プレトニョフを擁する。Bunkamuraオーチャードホール、東京オペラシティコンサートホール、サントリーホールでの定期演奏会や「渋谷の午後のコンサート」「平日の午後のコンサート」「休日の午後のコンサート」等の自主公演、新国立劇場等でのオペラ・バレエ演奏、「名曲アルバム」「NHKニューイヤーパーオラコンサート」「題名のない音楽会」「東京ジレバスターコンサート」などの放送演奏、各地学校等での訪問コンサート等により、全国の音楽ファンに親しまれる存在として、高水準の演奏活動とさまざまな教育的活動を展開している。海外公演も積極的にを行い、国内外から高い評価と注目をしている。1989年からBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。【公式サイト】https://www.tpo.or.jp/ 【フェイスブック】/TokyoPhilharmonic 【ツイッター】@tpo1911 【インスタグラム】tokyophilharmonicorchestra



ソプラノ 迫田 美帆

東京都出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。2015年5月、サントリーホール オペラ・アカデミー プリマヴェーラ・コース第2期を最優秀の成績で修了。2017年9月、同アドバンス・コース第2期修了。故 中畑和子、直野賢、マラー・ザンビエーリ、ジュゼッパ・サッパティエーニの各氏に師事。これまでにオペラでは、モーツァルト作曲「フィガロの結婚」伯爵夫人役、「ドン・ジョヴァンニ」ドンナ・エルヴィーラ役、ドニゼッティ作曲「愛の妙案」アディーナ役、ヴェルディ作曲「リゴレット」ジルダ役、「イル・トロヴァトーレ」レオノーラ役にて出演するほか、本年4月には藤原歌劇団公演「蝶々夫人」にタイトルロールにて出演し好評を博す。他方、コンサート・ソリストとしては、これまでにフォーレ作曲「レクイエム」、またジュゼッパ・サッパティエーニ指揮のもとロッシーニ作曲「小莊厳ミサ曲」、ベートーヴェン「第九」のソプラノソリストを務めた。いずれも磨かれたテクニックと深い解釈に裏づけされた、安定したのびやかな歌唱が高く評価された。第13回東京音楽コンクール声楽部門第2位。第86回日本音楽コンクール声楽部門入選。藤原歌劇団団員。



メソソプラノ 富岡 明子

東京藝術大学卒業。同大学院を修了し、渡伊。パルマ音楽院を首席で学位取得。第80回日本音楽コンクール第2位、第1回東京音楽コンクール声楽部門第3位のほか国内外のコンクールで多数上位入賞。パルマ歌劇場「試金石」クラリーチェ、ペーザロ・ロッシーニフェスティバル「ランスへの旅」マダレーナ、パルマ市主催オペラ・ガラコンサート等に出演。国内では、二期会「カヴァレリア・ルスティカーナ」ローラ、同「イル・トロヴァトーレ」イネス、日生劇場「セビリアの理髮師」ロジナ等にて出演。同役は小澤征爾音楽塾及びサイトウ・キネン・フェスティバル松本でも演じるほか、2018年には二期会「ノルマ」アダルジーザでも高い評価を得ている。コンサートにおいては2010年バーンスタイン作曲「エレミア」(広上淳一指揮/京都市交響楽団)では、深い精神性を体現するほか、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」、マラー「千人の交響曲」などのソリストとして東京都交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団などと共演を重ね、今後更なる活躍が期待されている。本年10月グランドオペラ共同制作「カルメン」メルセデスに出演予定。二期会会員。



テノール 宮里 直樹

東京藝術大学卒業。同大学院修了。14年度明治安田クオリティオブライフ文化財団の海外音楽研修生としてウィーン国立音楽大学に学ぶ。15年度ローム ミュージック ファンデーション奨学生。第23回リッカルド・ザンドナーイコンクール第2位、第48回日伊声楽コンクール第1位、第10回東京音楽コンクール声楽部門第2位(最高位)及び聴衆賞等、コンクールで多数入賞。オペラでは佐藤真作曲コンサートオペラ「ディオニソス」初演にてキツを務める他、これまでに「トスカ」カヴァラドッシ、「ラ・ボエーム」ロドルフォ、「ランスへの旅」リーベンスコフ伯爵、「ファルスタッフ」フェントン、「愛の妙案」ネモリーノなどに出演。コンサートではヘンデル「メサイア」、パッハ「短調ミサ」、「マニフィカト」、モーツァルト「戴冠ミサ」、ベートーヴェン「第九」、ヴェルディ「レクイエム」等に出演。近年では17年日生劇場「ラ・ボエーム」ロドルフォ、東京二期会「蝶々夫人」ピンカートンで出演するほか、上海交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団をはじめ、国内外のオーケストラと共演し各方面から注目を集めている。本年10月東京芸術劇場コンサートオペラVol.7「放蕩息子」アザエルで出演予定。二期会会員。



バリトン ヴィタリ・ユシュマノフ

サンクトペテルブルク(ロシア)生まれ。ライプツィヒ音楽演劇大学を卒業。2015年より日本に拠点を移し、デビューアルバム「歌の翼に」(フロレスタン)、「Parole d'amore~愛の言葉」(オクタヴィア)、「ありがとう」を風にのせて~日本名歌集~(オクタヴィア)をリリース。来日以來「ドン・カルロ」ロドリゴ役、びわ湖ホールオペラ「ラインの黄金」ドンナー役、「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン2017」、2018年「東京・春・音楽祭」、ロシア文化フェスティバルではミハイル・プレトニョフ指揮、ロシア・ナショナル管弦楽団とチャイコフスキー「イオランタ」にエプン・ハキア役、2019年1~2月「ドン・ジョヴァンニ」(井上道義指揮、森山開次演出)の主役、2月には「ららら」クラシックコンサート等に次々と出演。日本トスティ歌曲コンクール2015第1位及び特別賞、第14回東京音楽コンクール声楽部門第2位、第52回日伊声楽コンクール第1位及び最優秀歌曲賞受賞。



合唱 北区第九合唱団



北区第九演奏会は、1992年(平成4年)に北区民混声合唱団と一般公募による合唱団、北区民オーケストラの演奏で「第九を歌う会」として始まった。第2回からは全て公募になり、一般公募による「北区第九合唱団」を組織して、在京のプロオーケストラ、指揮者、ソリストを迎え、公演を行っている。団員は、7月から週1回のペースで練習を重ねている。合唱指導者に佐野正一氏、補助講師として、小泉詠子、澤江衣里氏、奥村さゆり氏、ピアノに高木由雅氏、石田宜子氏の体制で、一丸となって12月の演奏会に挑んでいる。

アクセス

ほく 北とぴあ

東京都北区王子1-11-1
JR京浜東北線王子駅北口
東京メトロ南北線王子駅
下車徒歩2分

